

歩いてつながる ご近所の「わ」

2014年10月に完成した桜木地区災害公営住宅に散歩サークル「BAS(ボケ防止の歩こう会さくらぎ)」が立ち上がりました。きっかけは住民の一人、岩淵さんが日課として散歩をしていたこと。「一人よりもみんなで歩いた方が楽しい、散歩を通して住民が交流できれば」と企画をスタートしました。



第1回目は八幡神社。近所でも、みんなで行くともっと楽しいです。



第2回目は砂押川岸。歩きながら会話することで参加者同士がもっと仲良く。



青空の下、参加者のまぶしい笑顔も見られました。



第3回目は多賀城公園にある仮設住宅。もともと仮設住宅に住んでいた参加者は元ご近所さんとの再会も果たしました。



今回はあやめ園。毎回多賀城の魅力を発見できるスポットを巡ります。

開催は月1回。毎回10名以上の参加者が集まり、住民同士の交流が生まれています。交流することで顔見知りのご近所さんが増えれば、いざという時に助け合えます。また、普段気付かないような地域の魅力もみんなで歩けば新たな発見があるかもしれません。



ヒント from “たがさぽPress”

たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

● 「あったらいいな」を実現する地域サロン 2015年5月28日(木)掲載
お年寄りの見守りから子どもの居場所づくりまで、地域の人が「お助けマン」として活躍できるコミュニティサロンが横浜で実現！

● 大学生が商店街の買い物をエスコート 2015年5月21日(木)掲載
誰もが楽しく安心して買い物ができるように商店街と高知女子大学の学生がタッグを組んだ！商店街のマスコットの存在として愛される学生たちに注目。

● 元気に自由に遊ぶ子どもたち(と大人たち) 2015年5月10日(日)掲載
笑顔あふれる子どもたちの自由な遊び場「プレーパーク」。4月26日、大代の多賀城地区緩衝緑地公園で行われた様子をレポートします。

“たがさぽPress”とは？

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ！ ＊ケータイ、スマホからご覧いただけます。



たがさぽからのお知らせ

たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

NPO いちから塾

私たちの身近なところでもさまざまな活動をしているNPO。この講座では、NPOの成り立ち・しくみや具体的な活動事例、たがさぽの活用のかたを知ることができます。NPOに興味がある・参加してみたい人はもちろん、改めて勉強したい人にもおすすめです。

日時	2015年7月10日(金) 午後7時～午後8時30分
会場	多賀城市市民活動サポートセンター
費用	無料
定員	10名(先着順 / 要事前申込)
申込	多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
問合	022-368-7745 (多賀城市市民活動サポートセンター)

イベントでつくり出す多賀城の風景

～まずは「やってみよう」から～

多賀城駅前を中心にまちを盛り上げる活動を続けるT・A・P多賀城の事務局長・三浦征裕さん。
今回は、三浦さんに活動に加わったきっかけや想いをうかがいました。

——T・A・P多賀城に加わったきっかけは？

実は、以前の私は多賀城にあまり関心を持っていませんでした。しかし、2012年に行政書士事務所を立ち上げ、「多賀城で仕事をするなら地域のことを知らなきゃ」「地元の人ともっと知り合いたい」と考えました。そこで、地域の情報が集まっているたがさぽへ行くと「T・A・P多賀城」という団体を見つけました。当時の事務局長に連絡したところ「悠久の詩都の灯を見に来たら？」と誘われ早速行ってみると、思ったよりも多くの人が見に来ていて驚きました。このようなイベントっていいなと思い、自分もやってみようと思われメンバーに加わりました。



普段は行政書士として活躍する三浦さん



毎年冬に多賀城駅前で行うイルミネーション「悠久の詩都の灯」
T・A・P多賀城が行うイルミネーション「悠久の詩都の灯」

——活動をしていてよかったことは？

初めの頃、イベントの手伝いはしていたものの、自分から積極的に動いてはいなかったかもしれません。しかし活動にはよく参加していたので、そこを見込まれたのか役割を任されるようになり、この頃から地域の役に立っているというやりがいを感じ始めました。2014年5月からは事務局長となり、全体のとりまとめや外部との連絡調整も行うようになりました。この年の「悠久の詩都の灯」は自分が関わる部分が多くなったこともあり、点灯式が終わってライトアップされた駅前の風景を多くの人が見たり写真を撮っている様子を見た時はとてもうれしかったですね。

——今後、どのように活動していきますか？

まちの風景は、人が集まり、にぎわうことで描き出されると思っていて、私もイベントを通して多賀城の風景の一部をつくり出していると考えています。

まずはイベントに1度来てもらった上で「楽しい、また来たい」と思ってもらえるようなものをつくりたいです。そして、少しでも多賀城や私たちの活動に興味を持ったら、まずは手伝いでもいいので「やってみる」ことをおすすめします。つくり出す側で関わると全く違った楽しさがあり、多賀城の見方も変わると思います。私自身、活動を通して多賀城に興味を持つようになりましたし、「地元愛」も生まれてきました。



7月開催のビアサミットに向けてのミーティング。
企画が少しずつ形になるおもしろさ。

イベントに行ってみよう！

多賀城ビアサミット

多賀城では初の試み！ビールを片手に
みんなで楽しく交流しましょう！！



「tag」には、多賀城（tagajo）の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ（価値）をつける、という意味が込められています。



「たがさぽ」ではツイッターもやっています。フォローをお願いします！
@tagasapo



「たがさぽ」ホームページはこちら
<http://www.tagasapo.org/>

日にち	2015年7月17日（金）～19日（日）
時 間	17日（金）：午後5時～午後8時 18日（土）19日（日）：午前11時～午後8時
会 場	仙石線多賀城駅南口前
主 催	T・A・P多賀城（共催：多賀城市）
問 合	022-368-1141（内線471～473）（多賀城市商工観光課）